

石商マーケットの開催について ～「道の駅 上品の郷」と初コラボ～

「石商マーケット」とは、石巻商業高等学校が設立している模擬株式会社のことであり、3年生全員が株主になっています。活動内容は、株主総会に始まり、商品の選定や仕入れ、販売計画、利益処分などを生徒自身で行っています。取扱商品は、本校が開発した商品のほか、全国の専門高校生が開発した商品や加工品などです。

出店の形態は対面販売であり、例年10月中旬に2～3日間、石巻市内の大型商業施設の協力を得て出店、販売しておりますが、今年はさらに「道の駅 上品の郷」と初めてコラボし、石商マーケットを開催します。

本校をはじめ、県内及び全国の専門高校生が開発した商品を集めた貴重な機会ですので、報道機関の皆様におかれましては是非取材して下さるようお願いいたします。

記

- 日時 令和4年11月16日（水曜日）～17日（木曜日）
午前10時から午後3時まで
- 場所 道の駅「上品の郷」 石巻市小船越二子北下1-1
- 内容 本校をはじめ、県内及び全国の専門高校生が開発した商品を販売するとともに、専門高校の魅力を発信します。
- 主催 宮城県石巻商業高等学校
- 協力校 宮城県一迫商業高校、新潟県立海洋高校、兵庫県立氷上高校、福岡県立朝倉東高校、鹿児島県立川内商工高校 ほか（いずれも予定）
- その他
 - 「石商マーケット」は、石巻専修大学の浅沼ゼミと連携し、大学生が広報活動の協力をしています。
 - 出店当日は、生徒が交代で店頭で立ち販売を行います。



昨年度の活動の様子 1



昨年度の活動の様子 2



本校生が開発商品「イシノマキマン感動いっパイ」